

施策分析シート（令和4年度）

No1

施策名	緑とうるおい豊かな生活環境づくり			施策No	08-01	部課名	防災都市づくり部土木管理課
						課長名	村山 内線 2710
関連部課名	防災都市づくり部基盤整備課						
行政評価事業体系	分野	IV	環境先進都市				
	政策	08	良好で快適な生活環境の形成				

目的 花と緑を通して幸せを実感できる街を実現するために、公園面積の拡大や緑被率・緑視率の向上を図るとともに、花や緑に関わる活動への参加機会を提供し、区民一人ひとりの緑化意識の高揚につなげる。また、緑のあるオープンスペースを確保し、防災性の向上を図る。

指	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文		
			元年度	2年度	3年度			
	①	生活環境の充実	3. 23	－	3. 26	お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか？		
	②	子育て・教育環境の充実	3. 59	－	3. 57	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると思いますか？		
	③	防災性	2. 33	－	2. 32	お住まいの地域は災害に強いと感じますか？		
④								
標	施策の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明
			元年度	2年度	3年度	4年度見込み	目標値(8年度)	
	①	公園・児童遊園面積（ha）	43. 2	43. 2	44. 8	45. 3	48. 0	目標値算定は、人口184,000人×3㎡=55. 2ha
	②	街なか花壇の数（か所）	93	94	96	101	113	最終目標：全町会への設置
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
	⑦							
	⑧							

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目		2年度	3年度	差額	行政収入	勘定科目		2年度	3年度	差額
	行政費用	給与関係費	131,319	87,644	▲ 43,675		地方税等	0	0	0	
		物件費	389,123	424,430	35,307		国庫支出金	0	6,740	6,740	
		維持補修費	59,250	89,056	29,806		都支出金	38,415	31,733	▲ 6,682	
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0	
		補助費等	6,957	6,752	▲ 205		使用料及び手数料	16,524	17,749	1,225	
		減価償却費	86,636	98,211	11,575		その他	2	2	0	
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	54,941	56,224	1,283	
		賞与・退職給与引当金繰入額	9,342	43,905	34,563		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 820,502	▲ 978,899	▲ 158,397	
		その他行政費用	192,816	285,125	92,309		金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)		875,443	1,035,123	159,680		通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 820,502	▲ 978,899	▲ 158,397
特別費用(g)		517	120,676	120,159	特別収入(f)		0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		▲ 517	▲ 120,676	▲ 120,159	当期収支差額(e)+(h)		▲ 821,019	▲ 1,099,575	▲ 278,556		

貸借対照表	勘定科目		2年度	3年度	差額	固定負債	勘定科目		2年度	3年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0		流動負債	6,893	7,978	1,085	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	32,719,448	33,492,409	772,961		賞与引当金	6,893	7,978	1,085	
		土地	31,512,594	31,871,656	359,062		その他の流動負債	0	0	0	
		建物	1,104,407	1,264,514	160,107		固定負債	81,087	90,573	9,486	
		建物減価償却累計額	▲ 583,290	▲ 611,275	▲ 27,985		特別区債	0	0	0	
		工作物等	3,832,279	4,145,607	313,328		退職給与引当金	81,087	90,573	9,486	
		工作物等減価償却累計額	▲ 3,146,542	▲ 3,178,093	▲ 31,551		その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	87,980	98,551	10,571	
建設仮勘定		191,014	30,728	▲ 160,286	正味財産	32,829,932	33,432,036	602,104			
その他の固定資産		7,450	7,450	0	正味財産の部合計	32,829,932	33,432,036	602,104			
資産の部合計		32,917,912	33,530,587	612,675	負債及び正味財産の部合計		32,917,912	33,530,587	612,675		

○行政費用の物件費は、主に公園、児童遊園の維持管理に係る費用であり、令和3年度は宮前公園拡張部分に係る委託費が増加している。
 ○行政費用の維持補修費は、主に公園、児童遊園の改修工事や修繕に係る経費であり、令和3年度の増加要因は宮前公園第三期整備区域の仮通路整備工事によるものである。
 ○行政費用のその他行政費用は、主に公園、児童遊園の新設拡充費及び改良費である。
 ○行政収入の使用料及び手数料は、公園内の運動施設に係る使用料及び屋外広告物の許可手数料である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○『荒川区花と緑の基本計画』に基づき、公園等面積55.2haを目指し、平成6年度に20.3haであった公園等の面積を着実に増加させ、令和3年度には44.8haとなった。また、令和2年度末には、南千住浄水場跡地を、令和3年度末には、町屋二丁目公園拡張用地などを公園用地として取得した。（土地開発公社による取得） ○都電荒川線の沿線をバラで包み込み、美しい景観の創出や区民の心に潤いや安らぎを継続的に提供することができた。また、コロナ禍においても、バラの市をはじめとするイベントを会場の分散やローズウィーク（バラ月間）等、実施方法を工夫して開催することで多くの集客を図り、大きなPR効果が得られた。 ○区内に花と緑の空間を創出していくために、区民が主体となる花壇づくりを支援し、街の環境美化と区民のコミュニティの醸成を図っている。その結果、平成18年度に13箇所であった区民ボランティアが管理する「街なか花壇」は、96箇所にまで増加した。
課題	○『荒川区花と緑の基本計画』で目標に掲げている、公園等面積を確保するためには、引き続き、公園等を整備する必要がある。 ○都電沿線バラの植栽数を増やすとともに、バラを区民とともに育てていくため、その担い手である「荒川バラの会」の活動をより一層充実させる必要がある。 ○「街なか花壇」は地域偏在があるため、花壇数や協力者の少ない地域には、更なる協力を呼び掛けるとともに、各団体、ボランティアの高齢化が目立ってきたため、若い世代によるボランティアへの参加を促す必要がある。
今後の方向性	○公園等面積の整備目標の達成に向けて、都市計画公園の整備を着実に進めるために、更なる用地の確保に努める。また、新設や改修に当たっては、地域の方々の意見も取り入れ、多くの区民に愛され利用される魅力ある公園づくりを進める。 ○都電沿線や公園等において積極的にバラを植栽するとともに、宮前公園等においてバラのイベントを開催することや、「荒川バラの会」の活動を通じて、バラを区内に拡げていく。さらに、バラを緑化推進のシンボルとしてPRし、区の観光資源や商店街の振興策としても活用を図っていく。 ○「あらかわ園芸名人」と「街なか花壇」、「荒川バラの会」の活動を連動させるとともに、町会等との連携も図り、若い世代によるボランティア活動への参加を促し、活性化を図っていく。また、防災スポット等のオープンスペースの整備に併せて「街なか花壇」の設置を検討するなど、防災性の向上とともに身近な緑の確保に努めていく。

施策の分類		分類についての説明・意見等
4年度	5年度	
重点的に推進	重点的に推進	心豊かな区民生活に寄与するために、公園等の整備を促進するとともに、官民協働により花と緑のまちづくりを推進する必要がある。また、地域の防災性向上のために、目標とする公園等の面積確保に向けて積極的に取り組む必要がある。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		2年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
都市計画公園用地取得事務	11-02-18	3,212	7,393	500	6,007	重点的に推進	重点的に推進	安心で快適な魅力ある街づくりを実現する都市計画公園の整備に伴う用地取得は、計画を実現するための重要な要素であるため、重点的に推進する。
屋外広告物事務	11-03-02	10,729	9,735	2,217	1,716	推進	推進	屋外広告物を規制することは、良好な景観の形成等に貢献する事業であるため、推進する。
みどりの条例関係事業	11-04-21	14,173	22,612	4,381	5,752	重点的に推進	重点的に推進	既存の緑の保護や緑化の啓発など、区の緑化推進に貢献する事業であるため、重点的に推進する。
都電沿線バラ植栽事業	11-04-22	27,098	25,640	18,364	17,964	重点的に推進	重点的に推進	区民の満足度も高く、観光の視点からも重要な事業であるため、重点的に推進する。
あらかわバラの市	11-04-23	9,705	11,399	4,020	4,340	改善・見直し	改善・見直し	バラの市の開催は、12回を数え、来場者数は安定してきている。これからは、花鉢の販売数にこだわのではなく、より緑化の普及につながるようなイベントにするため、内容の見直しを行う。
区民主体の街なか花壇づくり事業	11-04-24	19,847	22,615	10,002	10,623	推進	推進	区民と協働して花と緑のまちづくりを進めるための重要な事業であるため、推進する。
花の公園整備事業	11-04-25	7,028	15,647	5,270	6,441	継続	継続	花と緑のまちづくりのモデルとなる事業であるため、継続して実施する。
公園管理事業	11-04-26	328,473	379,574	253,618	283,129	推進	推進	公園を快適に利用できるような適正に維持管理する事業であるため、推進する。
児童遊園管理事業	11-04-27	108,428	119,627	71,771	75,870	推進	推進	児童遊園を快適に利用できるような適正に維持管理する事業であるため、推進する。
公衆トイレ管理事業	11-04-28	33,171	38,868	22,825	23,212	推進	推進	トイレ利用者が快適に利用できるような管理する事業であるため、推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		2年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
公園改良事業	11-04-29	48,195	28,344	41,500	58,790	推進	推進	公園の安全性や快適性等の向上を図る上で必要な事業であるため、推進する。
公園新設拡充事業	11-04-30	206,474	332,393	1,241,499	1,090,902	重点的に推進	重点的に推進	緑の拠点となる公園の整備は、緑の量的な充実に直接結びつく事業であるため、重点的に推進する。
児童遊園改良事業	11-04-31	52,491	20,532	57,369	23,342	継続	継続	児童遊園の安全性や快適性等の向上を図る上で必要な事業であるため、継続して実施する。
児童遊園新設拡充事業	11-04-32	5,697	435	43,216	19,100	推進	推進	児童遊園の整備は、子育て支援策や街の防災性向上にも効果的な事業であるため、推進する。
公衆トイレ新設改良事業	11-04-33	723	311	459	—	推進	推進	バリアフリー新法を満たさない施設が存在することや経年とともに劣化していく施設であることから、安全性や快適性の向上を図る上で必要な事業であるため、推進する。
合 計		875,444	1,035,125	1,777,011	1,627,188			